



# 2019度 マレーシア日系企業インターンシップ及び UPMリサーチワーク



- 実践ビジネス英語の体験
- マレーシア企業での2~3週間のインターンシップ  
(英語力を問わない内容です！)
- マレーシアプトラ大学では、現地学生や他国の留学生との交流機会がたくさん！

ダイナミックに成長する新興国で、グローバルに活躍できる  
実践力を身につけてみませんか？

**【渡航期間】**

派遣先による(別紙の募集要項参照)

**【インターンシップ】**

インターンシップ受け入れ期間(予定)は次のとおり

東洋エンジニアリング: 2019年8月19日(月)~9月6日(金)

ミネベアミツミ: 2019年8月19日(月)~8月30日(金)

山九: 2019年9月3日(火)~9月12日(木)

KDDI: 2019年8月19日(月)~8月30日(金)

※インターンシップ期間は固定ですが、リサーチワークの実施開始日については皆さんの都合に合わせてアレンジが可能です。

**【研修先】**

マレーシアプトラ大学(1~3週間)、在マレーシア日系企業(2~3週間)

**【滞在先】**

インターンシップ期間中: 企業周辺のホテル

リサーチワーク期間中: マレーシアプトラ大学学生寮

**【食事条件】**

全食各自が実費負担

**【募集人数】**

東洋エンジニアリング: 1名 ミネベアミツミ: 2名 山九: 2名 KDDI: 1名

**【参加費用】**

15万円~25万円程度(渡航費、滞在費) ※食費、マレーシア国内移動、海外保険料等別途  
※派遣先や滞在条件により費用が異なります。

## 研修プログラム内容(例)

日程	スケジュール
8月18日(日)	日本からマレーシアクアラルンプールへ
8月19日(月)	日系企業にてインターンシップオリエンテーション
8月20日(火)	生産技術、生産管理に関する基礎学習
8月21日(水)	1人ずつ、メンター指導者(マレーシア人)のもと、就業体験
	土曜日、日曜日、祝日は休日
9月6日(金)	インターンシップの成果をプレゼンテーション
9月7日(土)・8日(日)	マレーシアプトラ大学に移動
9月9日(月)~13日(金)	リサーチワーク及び授業聴講
9月14日(土)・15日(日)	マレーシアクアラルンプールから日本へ



**【マレーシアプトラ大学【UPM】】**

マレーシアプトラ大学はマレーシアではトップレベルの大学で、世界中から留学生を受け入れている総合大学です。信州大学とは大学間交流協定を締結し、毎年信大生がマレーシアプトラ大学で学んでいます。マレーシアでは、ビジネス現場はもちろんのこと、授業、日常生活も基本的には英語を使用します。

主催: 信州大学 グローバル化推進センター

担当教員 永田 電話 0263-37-3537 メール hnagata@shinshu-u.ac.jp

事務担当 山本・永野・西牧 電話 0263-37-3405 メール gecgd@shinshu-u.ac.jp



# 申込みについて

## (1)出願受付

### <応募締切>

松本キャンパス所属学生:6月21日(金)  
長野教育キャンパス所属学生:6月19日(水) 午後4時  
長野工学キャンパス所属学生:6月19日(水) 午後4時30分  
伊那キャンパス所属学生:6月19日(水) 午後5時  
上田キャンパス所属学生:6月19日(水) 午後4時30分

### <提出場所>

松本キャンパス所属学生:グローバル化推進センター(留学相談窓口)  
長野教育・長野工学・伊那・上田キャンパス所属学生:各キャンパスグローバルデスク/学務係

### <提出書類>

1. 申込書
2. 同意書 } グローバル化推進センターのHPからダウンロード
3. 英語能力試験スコア(ある人のみ)  
※JASSO奨学金を希望する者は必ず提出
4. 家計支持者(父母。父母がいない場合は代わって家計を支えている人。大学院生は本人及び配偶者)の2018年の収入額を証明する書類(市町村発行の所得証明原本、または源泉徴収票の写し等)  
※JASSO奨学金希望者のみ提出

## (2)応募条件

- 本学学部(2年生以上)又は大学院の正規生で、日本国籍を有するまたは日本への永住が許可されている者(期間中の休学予定者は除く)。
- 本学から求められた連絡への対応、書類等の提出及び事前ガイダンスに参加できる者。
- 本学が指定する海外旅行保険に加入すること。
- 帰国後に実施する成果報告会において研修成果について各自発表すること。
- 帰国後に各自で設定した目標スコアの取得を目指してIELTS、TOEFL-iBT、TOEIC等の英語能力試験を受検すること。
- 自分の行動に責任を持ち、信州大学、研修先大学及び企業の指示に従うことができる者。
- 研修期間内の海外生活・学習に積極的に臨み、現地で生じる状況に柔軟に対応できる者。
- 学業に支障がないことを、指導教員、所属学部等に申込み前に確認しておくこと。
- 参加にあたり、当要項及び同意書の記載事項をよく読み、理解した上で、保護者等と連名で署名・捺印した同意書を提出できること。
- 研修参加に関わる費用については保証人ともよく相談したうえで、経済的な裏づけを持って応募できること。

## (3)参加者の決定について

提出された書類から、総合的に判断し参加者を決定します。必要な場合には、個別に面談をします。

**6月下旬～7月上旬にメールにて申込者全員に結果を連絡します。**

## 奨学金

本プログラムは、日本学生支援機構(JASSO)「2019年度海外留学支援制度」の採択プログラムです。下記3点要件を満たす学生に7万円の奨学金(返済不要)が付与されます。

- ① 学業成績基準:前年度成績係数(3.0満点)が2.3以上
- ② 家計基準:JASSOの第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生(大学院生は本人の収入)
- ③ 語学力水準:TOEIC400点相当以上

奨学金受給希望者は、参加申込書の受給希望欄にその旨記載し、家計収入額を証明する書類と英語能力試験成績証明書を添付してください。また、JASSO奨学金の他にも信州大学独自の支援金が支給される可能性があります。なお、奨学金を受給する場合は必ず本学の教養科目「国際教養」または所属学部に対応科目がある場合は該当科目での単位取得申請をしていただきます。

## 出発までのスケジュール

日程	行事
2019年 6月下旬～7月上旬	グローバル化推進センターより申込者全員にメールにて参加可否を通知
7月	渡航前ガイダンス(2回を予定)
10月	成果報告会

### (1) Toyo Engineering & Construction SDN BHD

- **企業の概要**；東洋エンジニアリングのマレーシア法人
- **企業での受け入れ期間（予定）**；2019年8月19日（月）～9月6日（金）
- **業務内容等**；【部 署】Engineering Department  
プロジェクトマネジメント全般  
(Project Management)  
Engineering Management, Project Control, Cost Control Management,  
Procurement Control System, Document Control System  
(Engineering Management)  
Proposal Management, Mechanical, Layout&Piping, Electrical, Instrument
- **対象・人数**；大学院生または学部生・1名

東洋エンジニアリングは大手プラントメーカーのうちの一社で各種産業プラントの建設、企画、設計、研究・開発等を行っています。石油・ガスプラント、化学プラント、原子力、環境関連設備その他を手掛けており、世界に17の拠点があります。マレーシアではペトロナス（マレーシア最大の企業）、東レ、日本電気硝子等がユーザーです。マレーシアの事務所には数百名の社員が勤務していますが、日本人スタッフは10名未満です。

将来プラントエンジニアになりたい学生だけでなく、製造業、情報通信産業での就職を目標としている学生にとっても、プラント建設業務は関係しているため、有意義なインターンシップになるでしょう。語学力に関して、「日常英会話程度の能力はどこの企業でも求められていますが、電子辞書やメモ帳を常に所持して、分からない単語を調べ、質問し、前向きな姿勢を持った学生であることが重要」と現地社長（マレーシアの総責任者）が仰っています。

業務に関しては、上記内容を現地マレーシア人社員の方から、英語で説明、講義を受けるだけでなく実際の業務も経験できます。

### (2) MINEBEA ELECTRONICS MOTOR (MALAYSIA) SDN BHD

- **企業の概要**；ミネベアミツミ（小型モータトップクラスのシェア）のマレーシア法人
- **企業での受け入れ期間（予定）**；2019年8月19日（月）～8月30日（金）
- **業務内容等**；【部 署】品質管理・生産工程管理部門
  - ・モータに要求される品質（最終製品ごとの重要管理事項）に関するレクチャー
  - ・現状の品質課題とその解決手段の考察
  - ・今後の品質目標の考察
- **対象・人数**；大学院生または学部生・2名

現地の荻野社長から、「インターンシップ学生さんとはたくさんお話ししたいです」と伺っております。品質改善ミーティング等、実際の会議にたくさん参加させていただけるということです。自動車、その他電子部品で使用されているモータについて、事前に基礎を勉強していれば、とても有意義なインターンシップになります。英語に関しては、苦手であっても、辞書を持って、積極的に行動を起こせばよいということです。

### (3) SANKYU (MALAYSIA) SDN BHD (理系・文系ともに応募可)

- 企業の概要；山九のマレーシア法人
- 企業での受け入れ期間 (予定)；2019年9月3日 (火) ～9月12日 (木)
- 業務内容等；【部 署】物流部門
  - ・国際物流業務
  - ・原材料・部品の調達から販売国での倉庫管理・配送業務
- 対象・人数；大学院生または学部生・2名 文系学生を対象としていますが、将来物流関連企業への就職を考えている場合は理系でもよい。

我々が目にすることが多い「物流部門」と「プラントエンジニアリング (機工) 部門」があり、これらが売り上げの2本柱となっている企業です。今回は物流部門で受け入れていただきます。物流業務では、国境を越えて、物流の拠点配置やサービス内容、情報システムを最適化し、過剰在庫、重複投資、非効率作業を防止すること等を行っており、その国際的な現場を経験します。現地マレーシア人社員の指導のもと業務を経験します。現地社長より「日本では当たり前に行えることがマレーシアでは思い通りに行かないことが多々あります。それをどう乗り越えるのか？を自問自答し行動する。マニュアルにはないことを自分で考えて行動する。その繰り返しが胆力の育成につながります」とのアドバイスをいただいています。

### (4) KDDI MALAYSIA SDN BHD (理系・文系ともに応募可)

- 企業の概要；KDDIのマレーシア法人
- 企業での受け入れ期間 (予定)；2019年8月19日 (月) ～8月30日 (金)
- 業務内容等；【部 署】Management, Sales Div
  - ・マレーシアにおける情報通信関連の市場調査
  - ・日系企業が海外 (マレーシア) 進出する際に必要な情報通信関連の情報収集
  - ・日系企業をターゲットにした情報通信関連情報資料、パンフレットの作成
- 対象・人数；大学院生または学部生・1名

KDDI マレーシアでは、日系企業の顧客を中心に、自社の情報通信分野の強みを活かして海外ビジネス立ち上げのサポート等を行っています。今回のインターンシップでは、そのような通常業務の体験をしながら、マレーシアにおける最新の情報通信関連情報を収集し、昨年作成したパンフレットをバージョンアップさせることを予定しています。市場調査や情報収集した内容をその都度、現地社員、日本人スタッフと確認し、意見交換することで、実際に海外で働くことを実感してもらいます。

※企業での受け入れ期間は企業側の都合により変更する場合があります。